

有意義な人生を送るために
脳の健康は
必須の条件です。



発病してからでは大変!
脳卒中は予防する時代です。

日本人の死亡原因のひとつである脳卒中は、ある日突然に襲われるという印象が強いだけに、中高年にとっては恐怖感を伴う疾病といえます。早期発見、早期治療を目的とした「人間ドック」や「ガン検診」は定番したもの、脳に関する専門の検診システムは現在もなお、全国的に限られています。そこで当院では人々の強い要望にお応えして、平成3年、広島県で初めてMRI(磁気共鳴画像装置)による脳集中短期時間自動健診「脳ドック」を開設し、以来、数々の実績と信頼を得ております。



ご予約・お問い合わせは



医療法人社団 朋仁会

広島中央健診所

人間ドック・脳ドック

TEL (082) 228-1177(代)

FAX (082) 221-3040

クリニック

(内科・消化器内科・循環器内科・
脳神経外科・乳腺外科・放射線科)

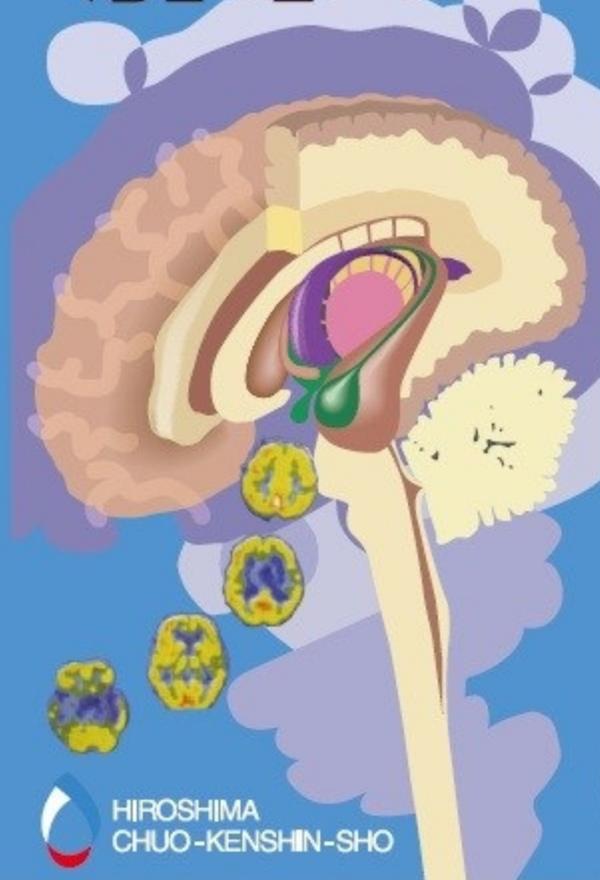
TEL (082) 221-9281



●広島駅より八丁までバス・電車約10分、立町電停より徒歩で2分、新薬町より徒歩で5分。
●お車でお越しの方はカーパーク八丁をご利用ください。(受診時間内無料)

アレっと思ったら、気軽に検査!

脳 MRI
集中検査システム
ドック



ごあいさつ

現代社会では、治療医学だけでなく予防医学が大切な時代です。とくに広島中央健診所による人間ドックをはじめ、高度先進医療の提供を通じて地域医療に貢献してきた当健診所では、地域の人々の健康パートナーとしての使命感から、平成3年より「脳ドック」を開設いたしております。

働きざかりの脳卒中はご本人だけでなく、ご家族にとっても心配であり、大きな負担がかかります。脳卒中は前ぶれもなく突然起きる病気ではなく、小さい脳梗塞や動脈硬化などの兆候を示しながら、徐々に進行していく病気です。それだけに、まず予防をすることが大切といえます。ぜひ、ご利用ください。

医療法人社団 朋仁会

広島中央健診所

理事長 岡本 賢



HIROSHIMA
CHUO-KENSHIN-SHO

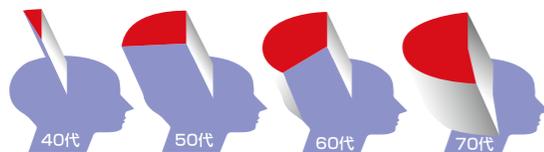
脳卒中は三大死亡原因のひとつ

一般に突然おこる意識障害や四肢の麻痺、失語症などは、脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血などの脳血管障害がその主な原因で、これらを総称して「脳卒中」と呼んでいます。脳卒中は現在、ガン、心臓病とともに三大死亡原因のひとつで年間十数万人が亡くなっています。また、死には至らなくても重度な後遺症を残し、社会復帰への断念を余儀なくされた方々を含めると年間の発症件数はさらに増大します。また、徐々に進行する多発性脳梗塞や脳血流の低下は、「認知症」の原因にもなります。高齢化社会を迎えた現在、有意義な人生を送るためには脳の健康にも関心を持たなければなりません。



40歳以上の3割に異常所見

統計では、40歳以上で普段は健康だと思われる方の29.8%に、無症候性脳梗塞(自覚症状のない脳梗塞)を含め、何らかの異常所見が指摘されています。またその指摘の割合は、加齢とともに増加していくのです。



突然ではない!

働き盛りの人たちを突然襲う脳卒中。しかし、本当に突然と言えるのでしょうか。たとえばクモ膜下出血では、その原因のほとんどが脳動脈瘤(血管にできるコブ)の破裂によるものですが、その瘤(コブ)自体、突然にできて急に破裂するものではないのです。最初はごく小さい状態から徐々に大きくなり直径5ミリ以上になると破裂しやすくなります。そうなる前に発見し治療すればクモ膜下出血は未然に防げるのです。

さらに、血流状態、血管異常、脳実質の変化をいち早く知ることで脳出血や脳梗塞は予防できるのです。決して突然ではないのです。

こんな症状を感じた
ことはありませんか?

脳ドックコース

レギュラーコース

●頭部、脳下垂体の断層撮影、脳血管撮影(MRA)

脳実質では、形の変化や脳梗塞、脳萎縮、腫瘍性病変など、また脳血管では、脳動脈瘤、狭窄、血管奇形の有無などを診断します。

アドバンスコース

●レギュラーコース+頸部血管撮影(MRA)

頸部血管撮影により、脳血管へと続く頸部血管(頸動脈)の狭窄、閉塞による脳梗塞などが診断できます。

エクセレントコース

●アドバンスコース+頸部の断層撮影

頸部の断層撮影により、首の神経に影響を与え、手のしびれなどの症状をきたす椎間板ヘルニアといった疾患も診断できます。

最新医療システム<MRI>を使用した脳ドックとは?

MRI(磁気共鳴画像装置)検査に関するQ&A

Q.MRI検査とは、簡単に言えばどんなものですか?

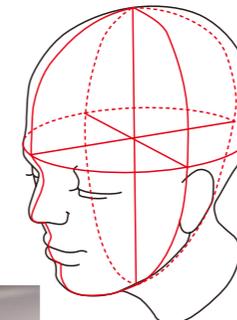
A.もともと医療用画像システムは、放射線を利用した装置がほとんどでしたが、MRIは磁力を応用した装置で、放射線の被曝の心配は全くありません。

Q.どんな検査をするのですか?痛みはありませんか?

A.検査は、仰向けの状態のまま撮影に約15分かかります。撮影中は、痛みなどまったくありません。ただ15分間は動かないで、ご協力いただくこととなります。

- 頭痛、頭重、目まいがある、耳鳴りがする……
- 手がふるえる、体にしびれを感じる……
- 歩くのが不自由になってきた…
- しゃべるのに不自由を感じてきた…
- 物が二重に見える……

■矢状断面

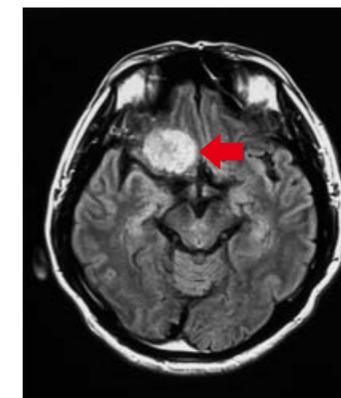


自由な方向から多方面撮影

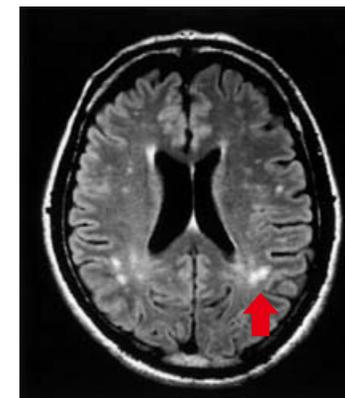


当健診所では高磁場(1.5テスラ)MRIを利用した脳集中検査システムで、苦痛や副作用もなく、しかも短時間で終了します。

■脳腫瘍 (FLAIR)



■脳梗塞 (FLAIR)



■脳動脈瘤 (MRA)



■下垂体腺腫 (T強調画像)

